

<社会福祉法人 新温泉町社会福祉協議会 様>

上映日:2022/2/27 場所:新温泉町文化体育館 夢ホール(兵庫県美方郡新温泉町)



高齢化が進んでも、住み慣れた地域で暮らし続けられる町づくりを目指す

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

新温泉町社協は、『地域みんなが自分らしく暮らせるまちづくり』～話し合おうつながろうささえあおう～をスローガンに地域のささえあいを進めながら、地域福祉を支える人づくりとして、毎年福祉講演会を開催してきました。

昨年と今年は、新型コロナウイルス感染症予防対策をしながら講演会ではなく、福祉シネマの上映会を開催しました。住民同士でのささえあいと共に、多職種連携することにより、施設、病院だけでなく住み慣れた地域で家族、地域の皆さんに見守られながら生活できることへの共感が得られるのではと思い、この映画を上映しました。

●地域へどのように告知をしましたか？

チラシの全戸配布、区長・町内会長、民生委員児童委員、民生協力委員、福祉委員、ボランティアグループへの参加依頼とチラシの郵送、定例会での声掛け 防災無線での告知放送です。

●実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

新温泉町社会福祉協議会の職員です。

●協力を得られた団体はありましたか？

毎年、福祉講演会の会場内で障害通所事業所のバザー、ボランティアグループの紹介を兼ねて展示・体験、介護相談(地域包括支援センター)を行っています。今年は、新型コロナウイルス感染症予防のため飲食バザー、体験は中止しました。障害通所事業所は利用者の皆さんの活動の場として年間計画に組み入れており、感染対策をしながら今年も参加してくれました。また今年も、放課後等デイサービスと介護保険デイサービスの協力により利用者の皆さんの作品を展示し、上映会を盛り上げてくれました。

●資金はどのように捻出しましたか？

毎年地域の皆さんからいただいている共同募金の配分金を地域福祉事業として福祉講演会に配分していただいております。今年も、入場無料として上映料他経費全般に使用しました。

●上映会当日の様子や、感想を教えてください。

住民の方へのアンケートでは「とても満足した」という回答が多くあり、「とても良い内容でもっとたくさんの方に見てもらった方がいいと思う。」という意見がありました。住民、スタッフ共に感動した上映会でした。

●上映会を開催してみて、いかがでしたか？

最近では、ターミナル期の方が在宅で終末をむかえられるケースも多く、主治医、歯科医師、歯科衛生士、訪問看護、訪問リハビリ、訪問介護、福祉機器業者などが関わりながら在宅生活を支えています。高齢化が進む中、高齢者独居、高齢者夫婦世帯などが多く、住み慣れた地域で暮らし続けることが難しいケースが多くあります。

多職種連携だけでなく、まずは地域でのささえあい、助け合い、見守りについて地域住民の皆さんへの継続的な働きかけが必要だと思いました。

ご担当者: 前田さん